

## 「IRCオータムレガッタ」&「リビエラカップのんびりレース・チャンピオンズレガッタ」

### 帆走指示書(案)

#### 1. 適用規則

- 1.1 本競技会には、セーリング競技規則2005～2008に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則に矛盾がある場合は帆走指示書を優先する。
- 1.3 競技規則「IRCルール2008 ルール27.4.」を次の通り変更する。  
艇長を含む乗員数は証書記載の乗員数、または総乗員の体重合計が証書記載乗員数×80kgの値以内の乗員数とする。
- 1.4 競技規則「IRC規則26.1.5(d)および(e)」を次のとおり変更する。  
本レガッタは連続した日に行われるため、艇に搭載するセールを変更することができる。
- 1.5 「Oクラス」はORC2008、およびORCレギュレーションズ2008、ORCクラブ2008に準じた基準が適用される。
- 1.6 日本セーリング連盟既定5は、適用しない。

#### 2. 競技者への通告

- 2.1 競技者への通告は、大会本部の公式掲示板および公式携帯 Web サイトにて行う。  
公式携帯Webサイト: <http://katy.jp/miura/>
- 2.2 海上においては本部艇にL旗を掲揚して通告する。

#### 3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、その日の第1レーススタート時間の90分以前までに、大会本部の公式掲示板および公式携帯Webサイトで通告されるものとする。  
ただし、レース日程の変更については発行する前日の16時までに、大会本部の公式掲示板および公式携帯Webサイトに掲示する。

#### 4. 本部艇・公式運営艇の識別

識別旗として、本部艇にはJ S A F旗・公式運営艇にはリビエラカップ旗を、それぞれ掲揚する。

#### 5. 競技日程

- 5.1 11月22日(土) 第1レーススタート予告信号10:25  
11月23日(日) 第1レーススタート予告信号 9:55
- 5.2 引き続きレースを行う場合F旗を適用する。この場合F旗降下後1分後に予告信号が発せられる。
- 5.3 二日間で合計最大4レースとする。本大会は1レースで成立とする。

5.4 11月22日(土)は14:00以降、4月23日(日)は14:00以降のスタートは行わない。

## 6. 出艇申告書の提出および変更

6.1 出艇申告書の提出は、所定の出艇申告書(乗員登録リスト)に必要事項を記入し、レース当日8時00分までにレース本部に提出しなければならない。

6.2 出艇申告書の変更は、変更事項を文書にして、レース当日8時00分までにレース本部に提出しなければならない。

上記書類の提出は、FAXに代えることができる。

## 7. クラス旗

IRCクラスのクラス旗はIRC旗とする。

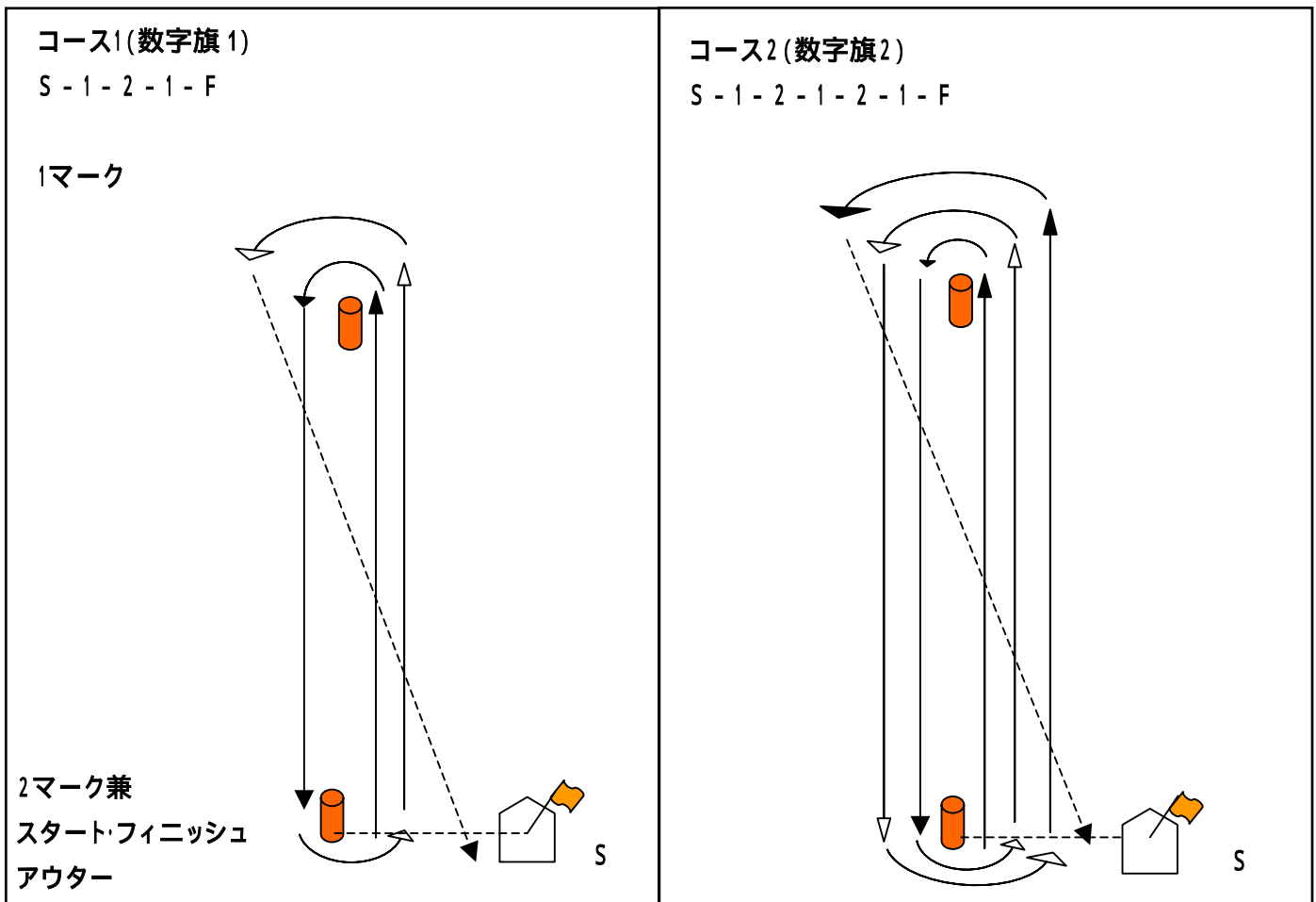
Oクラスはノンビリ旗とする。

## 8. レースエリア

レースエリアは小網代沖とする。

## 9. コース

インショアレースのコースは、ウインドワート・リーワード(ソーセージ)コースとし、見取り図を下図に示す。



但し、各マークを左舷に見て回航(反時計回り)する。

#### 10. マーク

1マーク、2マーク兼スタートアウターマーク、フィニッシュアウターマークは黄色の円筒形マークを使用する。

但し、1マークの変更を行なう場合はその限りでない。

#### 11. スタート

11.1 スタートはクラス別に規則26 を用いて予告信号をスタート信号の5分前とし各クラス旗を掲揚して、スタートさせる。

11.2 スタート・ラインは、「JSAF旗」を掲揚している本部艇の「JSAF旗」を掲揚しているポールとラインのもう一方の端にあるマークの間とし、同艇を右舷に見てスタートする。

11.3 スタート予告信号が発せられていないクラスの艇は、スタートエリアに近づいてはならない。

11.4 スタート信号の4分以降にスタートする艇は、DNS と記録される。この項は規則A4 を変更している。

11.5 各クラスのスタートは以下の手順で行う。

「Oクラス」、「IRCクラス」の順におこない、「IRCクラス」のスタートは「Oクラス」スタートの5分後とする

11.6 リコール

RRS - 29によりおこない、最初のクラスのスタートがゼネラルリコールとなった場合、続くクラスのスタートは繰り下げられる。

#### 12. コースの次のレグの変更

スタート後のコースの変更はマーク1に限られる。本部艇もしくは公式運営艇は、C期を掲揚し反復音響信号を発し、新しいレグのコンパス方位を掲示し通告する。(RRS - 33の変更)  
新しいマークがまだ設置されていない場合、先頭艇がそのレグをはじめめる前に信号を発せられる。

変更されたマークは、オレンジ色テトラタイプ(三角錐)のものとし数字の1が表示されている。さらにマークの変更があった場合は、黄色の円筒形マークとなる。

#### 13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、ラインの端にあるフィニッシュ・マーク上で「JSAF旗」を掲揚しているポールとラインのもう一方の端にあるマークの間とする。

#### 14. タイムリミット

14.1 各クラスのタイムリミットはスタート信号2時間後の時刻とする。

但し、各クラスの先頭艇が上記時刻までにフィニッシュした場合は、先頭艇フィニッシュ後、

30 分以内にフィニッシュしない艇はDNF と記載される。

この項は規則35 とA4.1 を変更している。

#### 15. 抗議と救済の要求

15.1 抗議しようとする艇は、フィニッシュ後本部艇に口頭で抗議の意思と相手艇のセールナンバーを伝えなければならない。

15.2 その日の抗議締切時刻は最終レース終了後120 分とする。抗議書の提出はFAX にておこなうことができる。

但し、FAXにて抗議書の提出を行なった場合は、審問開始前にFAX原紙を提出すること。

15.3 プロテスト委員会は、審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に電話により審問の場所、時刻を通告する。

#### 16. 得点

16.1 IRCはTCCによるタイムオンタイムを用いて算出する。

16.2 OKラスはORCクラブに準ずるハンディキャップを使用しタイムオンタイムを用いて算出する。

16.3 タイ(順位 = 修正時間)の場合TCC, TMFの小さい艇を上位とする。

これはRRS A7を変更するものである。

16.4 成立したすべてのレースの得点の合計とする。

これはRRS A2 を変更するものである。

#### 17. ペナルティー方式

規則44.2「2回転のペナルティー」を適用する。

#### 18. 安全規定

18.1 レース参加艇は、その日の最初のレースの予告信号時刻の25分前から同時刻の5分前までの間にセール番号を表示して、L旗を掲揚した本部艇の後方を本部艇をスターボード側に見て通過し確認を受けなければならない。

18.2 レースからリタイアした艇はできるだけ速やかに本部艇・運営艇に伝えなければならない。

#### 19. ごみの処分

艇は海にごみを捨ててはならない。

#### 20. 無線通信

艇はレース中無線通信をおこなってはならない。また、すべての艇が利用できない無線通信を受信してはならない。この制限は、携帯電話にも適用する。但し、レース委員会からの連絡事項の通信に用いるため、および緊急時の携帯電話の使用はその限りではない。

## 21. 停泊場所

期間中の停泊場所は制限しない。

## 22. 上架の制限

期間中の上架の制限はおこなわない。

## 23. 賞

23.1 本レガッタで各クラス総合1～3位となった艇に賞が与えられる。

23.2表彰式 11月23日 17時よりクラブハウスにおいて行われる。

## 24. レース艇の義務

24.1出艇申告書を提出し、スタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に速やかに連絡しなければならない。

24.2海上においてレースが中止になった場合は、帰港後レース本部に速やかに帰着報告をしなければならない。

24.3上記連絡及び報告は、当該艇の責任者が行い、第三者に伝言を託してはならない。

## 25. 責任の否認

競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加している。規則4『レースをすることの決定』参照。主催団体及びこれに関わる全ての団体、役員その他全ての関係者は、競技者がレガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後において受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対して責任を否認する。

## 26. レース本部

所在地: 神奈川県三浦市三崎町1286

シーボニア ハーバー事務所

期 間: 11月22日(土)～11月23日(日)

開設時間 07時30分～18時00分

TEL: 046-882-1286

FAX: 046-881-5180